

優秀賞  
審査員特別賞

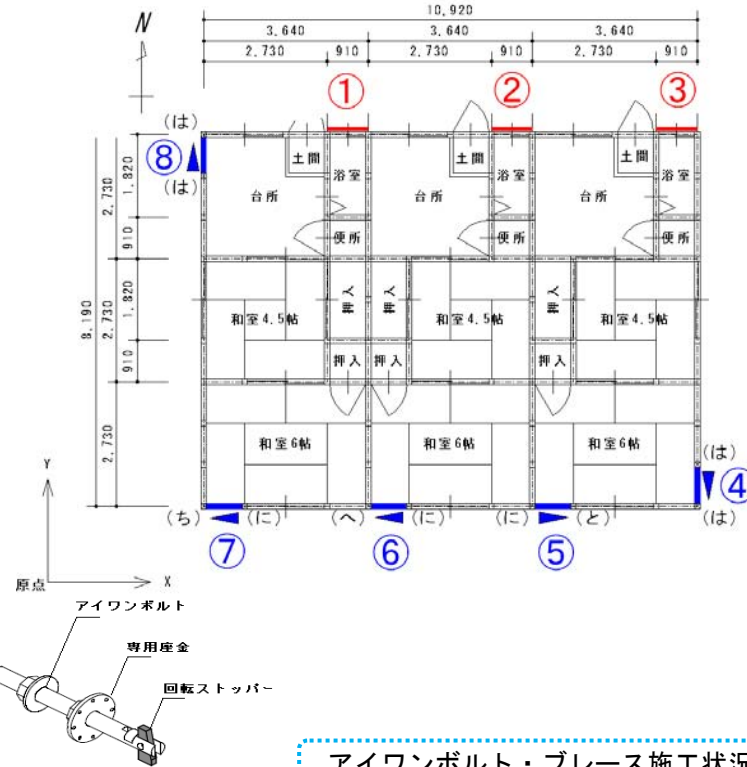
【工法の種類】 アイワン工法による  
アパートの耐震補強例

【応募者名】 三宅建設株式会社

■アパート全景（北面） みよし市  
建築年：昭和47年 在来軸組工法（89㎡）  
同じ仕様の棟が写真奥手にもう1棟あり、同様の補強を実施しました。



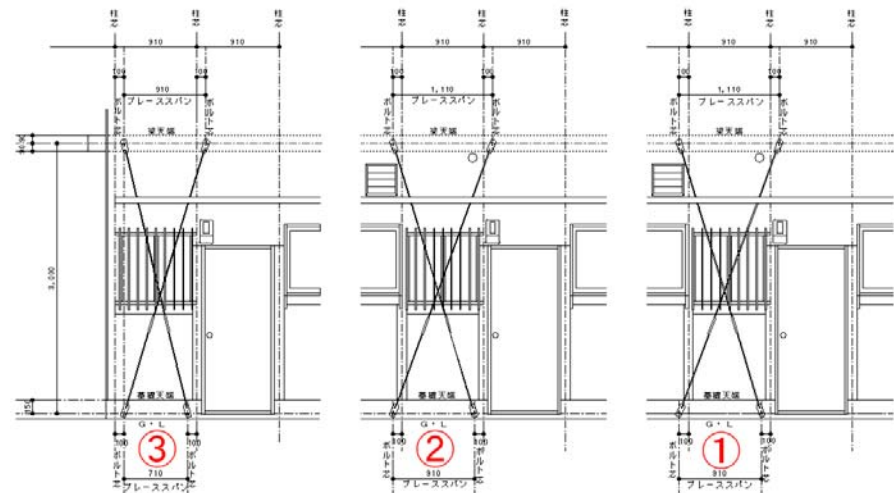
●北面については、壁面が無く全てが開口部である為、アイワン工法が最適と判断し、①・②・③の3カ所にわたり施工しました。



●補強方法  
①・②・③は アイワン・ブレースによる補強。  
④・⑤・⑥・⑦・⑧は 筋交い + 構造用合板による補強。  
▶ 片筋かい 30×105mmを表わす。  
▶ 柱脚 ▶ 柱頭  
(は)～(ち) 柱端部接合方式  
(H12年告示1460号表三仕様)

■耐震診断値	X方向	Y方向
改修前	0.54	1.05
改修後	1.06	1.24
■工事費用：93万円（1棟につき）×2棟 (消費税含む)		
■工事期間：4週間		

●1棟3戸が並びで2棟建つアパートの耐震補強例です。  
賃貸アパートである為、入居者の生活に影響を及ぼさない様工夫し、一切室内に立入ること無く、すべての工事を外部、片側だけからの施工をしました。  
●費用においては、補助金60万円×2棟が受けられた為、1棟当たりの自己負担は33万円。2棟でも66万円で済んでおり、家主様の負担も軽減できました。  
●多数の人が住まうアパートの補強工事として貴重な例であり、居住者の安全を考慮し、工事を実施された家主様に敬意を表します。



【講評】 3戸の住宅が入る賃貸アパート2棟を、耐震改修をした事例である。北面にアイワンブレースを、南面に構造用合板と片筋交いを用いて外側から補強しており、入居者の生活に影響を及ぼさず、安価に耐震改修を実現している点は評価できる。また、持ち家の耐震改修が中々進まない中、賃貸住宅の耐震改修を効果的かつ安価に実現したオーナーにも敬意を表したい。